



北の郷里

発行所

北東白石まちづくり協議会
地域情報広報委員会
札幌市白石区北郷3条12丁目4-1
北都地区会館
TEL011-875-3077
FAX011-875-7969

新学期。学校教育、家庭のしつけ、学校を取り巻く環境を整備 家庭では 早寝、早起き、朝ご飯

私たちは地域の子どもたちが安心してすくすくと育ってくれることを願っています。

新聞、テレビで子どもの虐待や、殺害などが報じられるたびに、私たちの地域では起こってほしくない願っております。

地域で子どもたちを支えて行きたい、地域で子どもたちの安全を守って行きたい。そんな気持ちで町内会はじめ各種団体も地域活動をしております。

昨年12月に東川下小の学校便りで中村渡校長が「学校評価を語ること」と題して教育現場についても述べている。

私たちは、「子どもの事は学校に任せているから」と軽い気持ちで思っていないですか。

「学校評価」とは、教育現場では何が行われているのか。校長室を訪れ中村校長にお話を伺った。

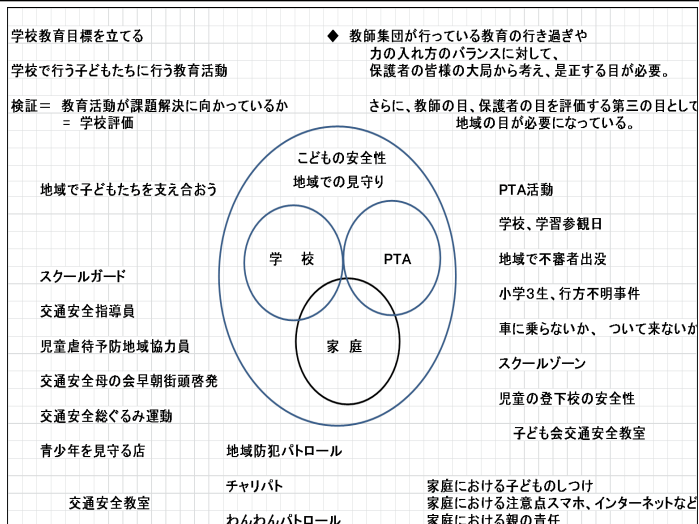
「現代社会の問題点で教育が問題解決の糸口になることがある。

教育現場独自の課題も、将来的にそれらの解決になることを信じて、学校教育目標を立てる。この目標実現のための具体的な活動を教師集団が行っている。学校で子どもたちにおこなう教育活動が課題解決に向かっているかの検証を行っており、これが「学校評価」なのです。」



校長室でのインタビュー

親の考え方の多種多様化や、生活だけで目いっぱいなどのこともあり、家庭の教育力の低下が言われています。この様な状況の中で、具体的に学校として「学力向上」に対し、放課後のがんばりタイム（先生全員がマンツーマンで教えている）や6年生の夏休みがんばりタイムなどを行っている。また、読書を月、水、金、朝活にしたり、掛け算の九九や百人一首を覚える工夫や中休みや掃除の時間を調整し5分単位の工夫も入れている。



上図 子どもの安全性や地域の見守り

学校評価で現在の教育現場で、もう一度考えなければならぬこと・・・それは「教育の根本に立ち返って、将来を見越した教育は、どうあればよいか」という事。校内だけの評価を行い、教育を語る時に陥りやすい問題は、現場の教育の一人歩きです。」

「今後は、保護者、教師がこのことを理解し、子どもの将来を見越した教育を考えていかなければならないし、私たち大人は、その時代の流行に惑わされることなく、教育の普遍的な原理をもって、対応しなければならない。」

この様な観点から、教師集団が行っている教育の行き過ぎや力の入れ方のバランスに対して、「保護者の皆様の大局から考え、是正する目が必要」と訴える。さらに「教師の目、保護者の目、を評価する第三の目として、地域の目が必要になっている。」・・・以上が中村校長の「学校評価を語ること」の骨子です。

最後に、先生に「地域や家庭や保護者に対して」お聞きした。

家庭の教育力低下の問題も呼び掛けは出来ても、もう一歩入り込めない、親の考えの方の多様化がある。

親の対応がむずかしい。子どものしつけは学校としても入り込めない、家庭での生活習慣なのです。と。

家庭に対しては①親として善・悪の判断を教えてほしい。②家庭学習の習慣化を。③「早寝、早起き、朝ご飯」。この三つをお願いしたいと。特に③の朝ご飯は、親が朝食抜きなので子どもの朝ご飯を作らない家庭もあり、子どもの健全な成長には「早寝、早起き、朝ご飯」と言い続けています。・・・熱く教育を語り、子どもたちを語る中村校長先生もこの3月で定年となる。感謝。

地域で子どもたちを支え合おう ・ 子どもたちを見守る地域の輪

「地域の安全と命を守ろう」

連合町内会・各単位町内会

「安全で安心して暮らせるまちづくり」これは北東白石連合町内会、各単位町内会共通の願いでもあり、共通のモットーでもあります。

このため連町や各単位町内会には「防犯防犯部」など、名称は異なっても同趣旨の部があります。地域から犯罪や事故が起きませんように。

「防犯パトロールや青色回転灯巡回車」による人や車による地域のパトロールを各町内会で行っています。また、買い物など自転車で利用している人には「チャリパト隊」に、犬の散歩に出かける人には「ワンワンパト隊」として地域安全の見守りをお願いしております。

特に、いじめや自殺、不審者から子ども達を守る、交通事故から子どもたちを守る。

私たちが住み慣れたこの地域が安全で安心して暮らせる地域でなくてはなりません。そしてこのために多くの方が力を添えています。

北東白石地区青少年育成委員会

一人ひとりの子どもは、かけがえのない存在であり、子どものもつ可能性や、創造性には計り知れないものがあります。

そうした子どもたちの力を引出し、開花させるには、学校・家庭・地域など、子どもたちを取り巻く大人の力が重要です。

当委員会は、子どもたちを地域ぐるみで育てため、日々、様々な活動を行っています。

スポーツ事業・文化事業（4校交歓音楽会・健全育成標語表彰）・レクリエーション事業（昨年は、水道記念館&円山動物園バスツアー、雪遊びフェスティバル、七夕の集いでバルーンアート）、研修事業（北東白石地区健全育成懇談会）、他の事業として、子どもたちの安全・安心を守るため「地域安全パトロール」また、買い物などに訪れた子どもたちに、温かい声をかけていただく事や、子どもたちに悪影響を及ぼすようなものは「売らない」「見せない」ようにしていただく事で、子どもたちが健やかに安心して過ごすことが出来る、まちづくりに協力していただくよう「青少年を見守る店」の登録・推進活動を行っています。

その他、「札幌市オレンジリボン地域協力員」

（旧称、児童虐待予防地域協力員）としての研修も、民生児童委員さんなどと受講しており、子どもたちの大切な「いのち」や「こころ」を救うため、気になる子どもさんの情報などがあった場合の児童相談所への連絡活動も行っています。また、地域の団体などと連携して活動を行っています。

交通安全実践会・交通安全母の会



交通安全実践会
・交通安全指導員

いつも交差点などで子どもの安全を見守っています。

交通安全母の会

「交通安全は家庭から」が合言葉。夫や子どもを



元気に送り出し、今日も元気で帰りますように。

「早朝街頭啓発」も今ではPTAや老人クラブなど多くの方々の協力で行われている。

北東白石地区の安全安心のまちづくりの為、

防犯パトロールを

行っています。各町内会の皆さん。夜間のパトロールでも、青少年や、女性の方など、非行に逢わないように。



・スクールガード活動

スクールゾーンで、子どもたちが安心して学校に通えるよう、地域での子どもを見守り活動を推進しています。



SOSの家・青少年を見守る店



不審者などに遭った時飛び込んで助けを求める家。それが子ども110番の家です。

多くの家でこのワッペン増えますように。

「青少年を見守る店」この様なワッペンを張ってある店は、青少年の非行にも目配りの掛けてくれる店で、多



くの家やお店で地域を見守っている。

中学校・小学校の卒業式うらおもて

毎年3月は小中学校の卒業式。児童・生徒は思い出の学び舎を後に新しい希望への出発でもある。

保護者の皆さんにとっても我が子の卒業お祝い申し上げます。

さて、今回は卒業式のうらおもてをご紹介しますと思う。

学校に入るには普段は入口に鍵が掛っていて、職員室に連絡しないと開けてくれない。

当日は廊下に祝文・祝電が掲示されていた。

来賓は校長室に案内され時間まで待機。(写真下)



卒業証書授与式の様子(写真下小学、下右北都中)式は皆さんリハーサルもしていると思うが、皆そろっていて、式典に沿うものでした。



昨今の小学卒業式。目立ってきたのが和装の袴姿など少し派手になってきた。式典最中のビデオ撮影、我が子を撮りたい気持ちも解かりますが、個人報道カメラマンの多くなったこと。(個人識別不可)



東川下小で道内唯一ホッケー授業

東川下小学校において「道内唯一ホッケー授業が行われた」と写真入りで道新に載りました。

本年度は総合の時間を使い、6年生対象に4回の授業を3月11～13日に実施しました。

講師は札幌市の「学びのサポーター」を務める元北海高ホッケー部総監督の斉藤昇さん。

体育館ではスティックでボールを運ぶ方法などを学び、斉藤さんの指導にも熱が入っていました。

関 紘一さん 受賞祝賀会開催

札幌市自治振興功労者として北東白石連合町内会会長(川北町内会長)の関 紘一さんの受賞記念祝賀会が、さる2月23日午後1時よりシェラトンホテル札幌3階ホールにおいて盛大に行われました。

当日は谷江白石区長(写真右上)さんはじめお祝いの言葉をいただき、澤村弘子さんの祝賀の舞、サックスの生演奏などがあり、楽しい雰囲気できれいに終ることが出来ました。(写真右下:関紘一ご夫妻)



楽しかった「バルーンアート講座」

3月8日東川下記念会館において「バルーン講座」が行われました。当日は予想を大きく上回り60名もの参加がありました。

最初は基本を学ぼうと風船の膨らませ方、結び方を練習し、

「ジャンピングねずみ」を作り飛ばして遊びました。その後大・ハートのうさぎ、花などを作り楽しい時間を

過ごしました。次回の講座は4月19(土)14:00～16:00初めの方は参加費100円です。ポンプ、風船は用意してあります。ご参加下さい。



パートナーシップ排雪終わる

今年のパートナーシップによる排雪は、川北、北都、東川下の順で2月2日より始まりましたが、予定より大幅に遅れ3月半ばようやく終了しました。



ダンプも機械も不足でした。

ちょっといい話

◆北都なかよし子ども会育成会

北都にはこどもの手によるなかよし子ども会がある。そして彼らを側面から支援する子ども会育成会があります。

年間行われる幾多の各行事を通じて、家庭と同じ手作り料理を提供しています。

料理のレパートリーも、カレーライス・おでん・クリスマスケーキのスポンジ・おにぎり・豚汁・あんかけ焼きそば・桜餅・ザンギ・卵焼き・雑煮・フルーツポンチ等々を出来る限り道産品にこだわって作っています。

数も200個位はお手の物？、だし汁も昆布と鰹節で取るこだわりや、おにぎりは冷めても美味しく、豚汁は野菜の甘さを活かすなど参加者にはいつも好評です。



特に注意していることは衛生面で、お互いに最大限の注意を払っています。

少ない予算での活動ですが、いつも「ありがとう」と参加者にも感謝の言葉をいただいています。今後は、増え続けている食物アレルギー等の対策も講じて行かねばと考えております。

子どもの皆さんに少しでも喜ばれ、健やかに育ち、お役にたつことが育成会の願いです。

好評だった 社協市民講座

平成26年2月22日(土) 13:30~15:30まで北都地区会館にて社協主催の市民講座が開催されました。

内容は「成年後見制度とみとり」で講師は札幌市社協権利擁護係長の大能文昭氏でした。

成年後見制度(せいねんこうけんせいど)とは、精神上的障害(知的障害、精神障害、痴呆など)により判断能力が十分でない方が、不利益を被らないように家庭裁判所に申し立てをして、その方を援助してくれる人を付けてもらう制度ですが、難しいテーマではありましたが参加者の関心は深く、質問も出て、今、直面している人、いざという時に慌てない為、この様な制度を理解しておくことが必要で、「地域でいま起きている事」が実感でした。

WinXPサポート終了(4/9) 迫る. あなたのパソコン大丈夫

事例で学ぶワード・エクセル初級・中級講座
原則第1,第3,土曜13:30~月2回開催。無料です。一緒に学びませんか。希望者は下記まで。

「遊学館」北13条通,東川下バス停前(北側)遊学館(緑香ビル2F202号室)で行っております。お問合せ先 地区社協 Tel873-8686 島田まで

行事予定案内

行 事	開催日	時 間	場 所
交通安全早期街頭啓発	4月 7日(月)	8:00~	札幌信金北郷店前
北都町内会 総会	4月12日(土)	12:00~	北都地区会館
川下町内会 総会	4月13日(日)	13:00~	川下会館
東川下町内会 総会	4月13日(日)	13:30~	東川下記念会館
川北町内会 総会	4月20日(日)	13:00~	川北会館
東川下団地自治会 総会	4月20日(日)	13:00~	東川下団地集会所
川下団地自治会 総会	4月20日(日)	19:00~	川下団地集会所
連合町内会 定期総会	4月27日(日)	16:00~	北都地区会館
交通安全実践会 総会	4月29日(火)	18:00~	北都地区会館
北都地区会館運営委員会 総会	4月30日(水)	19:00~	北都地区会館
まちづくり協議会 総会	5月 9日(金)	19:00~	北都地区会館
交通安全早期街頭啓発	5月12日(月)	8:00~	市民生協前
社協・福まち 総会	5月16日(金)	18:30~	北都地区会館
北東白石地区 合同防犯パトロール	5月18日(日)	9:30~	北都地区会館
日赤北東白石分団 総会	5月22日(木)	10:00~	北都地区会館
川北ミニミニ健康フェア	5月28日(水)	10:00~	川北会館
北都小学校 入学式	4月 7日(月)	11:00~	北都小学校
東川下小学校 入学式		11:00~	東川下小学校
川北小学校 入学式		13:00~	川北小学校
北都中学校 入学式	4月 8日(火)	10:00~	北都中学校
春の清掃運動	4月13日(日)~5月18日(日)		

人事異動のお知らせ

札幌市 (白石区)	新任	白石区土木部長	菅原 伸二
	新任	白石区保健福祉部長	天田 孝
	新任	白石区保健福祉部 生活保護担当部長	長谷部 英司
	新任	白石区総務企画課長	田中 斉
	新任	北東白石まちづくりセンター 所長	阿部 位江子
	転任	厚別区保健福祉部 保険年金課長	池端 宏
中学校・小学校	退職	(まちセン 事務)	米山 尚緒
	新任	北都中学校教頭	藤王 尚之
	新任	北都小学校校長	大石 周司
	新任	東川下小学校校長	福家 一俊
	転任	もみじ台南中学校校長	中山 勝喜
	転任	本郷小学校教頭	堀江 仁
	退職	(北都小学校校長)	阿部 均
退職	(東川下小学校校長)	中村 渡	

編集後記

◆ソチオリンピック、パラリンピックが終わりました。四年に一度の大きな感動でした。毎日深夜までテレビをつけ応援していました。選手の皆さん大きな感動をありがとう。北の郷里HP(ホムア-ツ)には羽生選手や葛西選手、パラリンピックの選手の写真も公開しております。◆それにしてもオリンピック終了を待っていたかのようなロシアのウクライナ進撃クリミアの編入あれよあれよの出来事でした。◆国内では2011.3.11よりまる3年経つのになかなか進まない復興。完工はまだ5%との事です。大島の噴火も4年が必要でした。津波や原発の事故は簡単に復興できない現実も直視しなくてはならぬ。又津波の被害に遭うことが解かっている所に家を再築しても真の復興とは言えぬ。◆確定申告した人はお解かりと思うが、この復興税が今年から25年間続くのです、これもあまりにも長いとは思いませんか。次の災害が重なってしまいます。◆北東白石まちづくりセンター池端宏所長が移動となりました。3年間地域のためにお世話をいただきありがとうございました。新所長は保健士の資格で地域の高齢化にも対応期待。